

Express5800/T110m-S

本ページの内容は、限られた評価環境における検証結果に基づいた動作確認情報です。

なお、ハードウェアの導入・購入に関するご相談は以下にお問い合わせ下さい。

[ファーストコンタクトセンター](#)

記号の意味
◎…当該ディストリビューションで動作可能
○…当該ディストリビューションに最新ドライバ等を適用し動作可能
×…動作不可
－…未サポート
空欄…未確認

■製品情報

型番	装置名称
N8100-2993Y	Express5800/T110m-S 空冷モデル
N8100-2994Y	Express5800/T110m-S 水冷モデル

■ハードウェア構成

構成	ドライブ	構成概要
1	RAID	N8103-225 RAIDコントローラ(4GB, RAID0/1/5/6, PCIカード型) 増設用 HDD
2	RAID	N8103-232 RAIDコントローラ(キャッシュメモリなし, RAID0/1, PCIカード型) 増設用 HDD
3	RAID	N8103-233 RAIDコントローラ(2GB, RAID0/1, PCIカード型) 増設用 HDD
4	RAID	N8103-234 RAIDコントローラ(2GB, RAID0/1/5/6, PCIカード型) 増設用 HDD
5	RAID	N8103-235 RAIDコントローラ(2GB, RAID0/1, PCIカード型) 増設用 HDD
6	SATA HDD/SSD	増設用 HDD

※RAID構成時には、同型番のハードディスクを選択して下さい。

※本OSではオンボードディスクアレイ機能 (LSI Embedded MegaRAID) は使用できません。

■動作確認

評価項目	結果		コメント
	構成1,2,3,4,5	構成6	
OSのインストール	◎	◎	ディストリビューションのCD/DVDメディアから起動してインストール。(※)
作成パーティション数	14	14	ドライブ全領域を使用。
ハードドライブ	◎	◎	ファイルのコピー/比較動作を確認。
RAIDドライブの縮退動作	◎	－	I/Oアクセス、再起動を実施。
RAIDドライブの再構築	◎	－	I/Oアクセス、再起動を実施。
負荷ランニング	12h	12h	各ドライブ、ネットワークへの連続負荷時間。
再起動	10	10	繰り返し回数。

※RHEL8.8においてはインストール時の表示に問題があるため、grubでパラメータinst.textを設定しテキストモードで行ってください。

詳細はRedHatのドキュメントを参照してください。

■共通動作確認

評価項目	結果	コメント
X Window System の動作	◎	解像度 1280x1024 の表示、マウス・キーボードの機能。
標準LANポート	◎	sshでログインできる、ftpで100MBのファイルが転送できる。
CPUの認識	◎	cat /proc/cpuinfo にて、動作周波数、論理CPU数を確認。
メモリの認識	◎	cat /proc/meminfo にて総容量を確認。
光ディスクドライブ	◎	ファイルのコピー/比較動作を確認。
Flash FDD (USB)	◎	
シリアル・ポート	◎	設定を行うことで、コンソール出力が表示され、ログインできる。
BMC リモートコンソール/リモートメディア	◎	・リモートコンソールでの表示/操作 ・リモートメディア(DVD/FDD)の認識・使用 ・リモートコンソール/リモートメディアを使用したインストール ※ご使用にはN8115-32「リモートマネージメント拡張ライセンス」の購入が必要です。 ※詳しくはBMC管理コンソールユーザーズガイドを参照してください。

■ハードウェア増設

増設可能なオプションは、本体に接続定義されている製品となります。

機器名称		結果
ハードディスクドライブ	2.5型SAS/SATA HDD/SSD	◎
	3.5型SAS/SATA HDD	◎

■動作確認ディストリビューション

ディストリビューション	更新日
RedHat Enterprise Linux 8.8(KERNEL 4.18.0-477.21.1.el8_8)	2024年8月15日
RedHat Enterprise Linux 9.2(KERNEL 5.14.0-284.18.1.el9_2)	2024年8月15日